

ありかわ喜石材新聞

厳しい暑さが続く8月、お変わりございませんか。

先月、商工会議所青年部の県連の会議と交流会が開催されました。五島の夏らしいイベントをしようということでビーチサッカーに決定しましたが、ちょうど梅雨の真っ只中。豪雨続きの毎日で天気を心配する声がいりんな

ところで上がりましたが、なんと開始直前には最高の天気になりました。心地良い風が吹く中、8チームで熱戦が繰り広げられ、決勝は同点でPK戦での決着とたいへん盛り上がりました！ 終了後は、港公園にて五島の食材でBBQ、アトラクションでは足ツボPKと、こちらも大いに盛り上がりました。五島の自然と食、そして夜の街を長崎県内の仲間たちに楽しんでもらえたと思います。今後もこのような活動を通して、五島をアピールする一助になればと願っています。



知っていますか？ 8月の記念日

●8月21日は「噴水の日」です

1877年(明治10年)のこの日、東京・上野公園で第1回内国勸業博覧会が開催され、会場中央の人工池に日本初となる西洋式の

噴水が設置されました。

この博覧会は、日本も参加

した4年前のウィーン万国

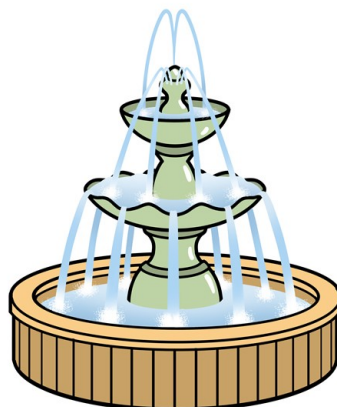
博覧会を参考に、初代

内務卿・大久保利通が

推し進めたもので、

約45万人が訪れたと

されています。



■発行者：有川喜(ありかわき)石材店

有川 佑樹 (ありかわ ゆうき)

昭和57年6月 下五島生まれ。

家族は妻、長男(高2)、次男(中1)、三男(3歳)の5人家族、両親も健在です。

父(社長)のもと仕事をしています。

(一社)全国優良石材店の会 認定店。

(一社)日本石材産業協会

長崎支部所属

海陽高(旧五島商)時代は

サッカー部、ディフェンス

担当でした。最近は地元ソ

フトボールチームで汗を流

しています。仕事と同じくら

い釣り好きです！！



(有)有川喜石材店 TEL:0959-72-2457

長崎県五島市三尾野3-6-1

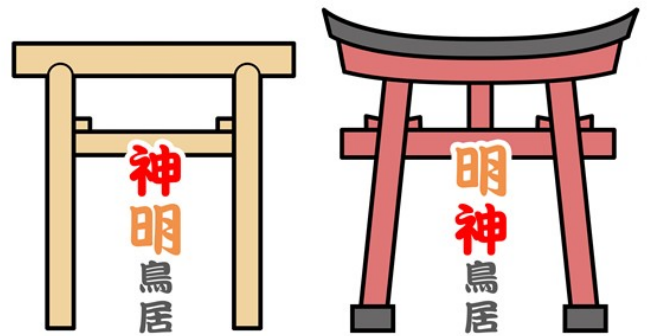


～お墓・神事のミニ知識～



★違いに注目してみると・・・？「鳥居」の種類

鳥居は、大きく分けると「神明鳥居」と「明神鳥居」の2つの系統に分類されています。神明系の鳥居はシンプルな造りのものが多く、笠木(一番上の部分)がまっすぐであるのが特徴です。



一方、明神系の鳥居は、笠木の両端に反りがあり、神明系に比べて、やや装飾的な造りが特徴です。基本的にはこうした違いで2系統に分けられますが、笠木の形や反りの有無など、細かい違いや派生形も含めると、鳥居は60種以上あるという説も！一度お参りしたことがある神社でも、鳥居の形に注目してみると、また違った楽しみ方ができるかもしれませんね。

お参りクイズ Q&A

知っているようで知らない供養のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。



鎮魂や慰霊の意味も込められている花火。花火の起源はどの国にあるでしょう？

- ① インド
- ② 中国
- ③ 日本



パンダのふるさとで有名なアジアの国です。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。